

令和7年度

地域とともにある学校づくり

田無第二中学校 2年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
(活動名)

「問いを見つけ、西東京市の未来を描く」

ねらい：

- ・本学習は、西東京市の現状と課題を理解し、地域社会の発展に向けた提案を行うことで、ふるさとへの愛着を深め、主体的に社会と関わる力を育成する。
- ・地域の人とのかかわりや地域資源等を調べるなどを通して、問題解決力を実践的に育む。

【4月15日】

〇地域における130のなぜを挙げよう

本探究学習は、「西東京市の現状と課題」の理解をすすめて、ふるさとへの愛着心を深める取組です。導入として2学年130名一人ひとりが地域における「なぜ」を挙げ、ミニカードにまとめて廊下に掲示をしました。



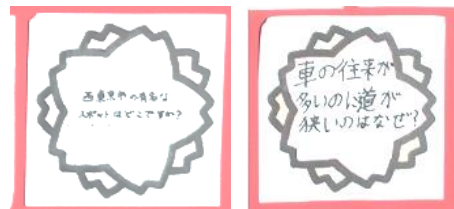
廊下に掲示されたミニカード

【4月22日】

〇班員と探究テーマを決定しよう

探究テーマを以下の6つのグループに分けて、課題を決定しました。

- A「暮らしと福祉」・B「環境と自然」・
C「地域の産業」・D「歴史と文化」・
E「まちづくり」・F「教育と未来」



カードには生徒の素朴な疑問が書かれています



【4月28日】

〇探究テーマに沿った調査方法を考えよう

探究課題を決定した上で、調査方法を以下の3つに分けて、ネットでは分からない情報を得ることができる事業所を検討しました。

- A 野外調査
B 家族・地域・事業所の方へのアンケート調査
C 家族・地域・事業所の方への聞き取り調査



【5月9日】

〇マナー（電話のかけ方）について学ぼう

全ての班が「C 事業所の方への聞き取り調査」の実施を希望しました。インタビューを実りあるものにするために、質問内容の精査と合わせて、事業所へのインタビュー調査依頼の電話のかけ方を学びました。



【5月20日・6月3日】

○事業所に訪問しインタビュー調査をしよう

給食後に事業所に向けて出発。事業所の方々に実りある話をしていただき、充実感溢れた表情で帰校しました。早めに帰校した生徒は、早速スライド作りに取り掛かりました。



【6月13日】

○クラス発表会

6グループがそれぞれのクラスに分かれて、スライドを用いた発表会を行いました。インタビューにご協力いただいた事業所の方々にもご来校いただき調査の成果を発表しました。



【6月20日】

○学年発表会

代表班を選出し、さらなるリハーサルを行った上で、体育館にて学年発表会を実施しました。保護者の方々にもご来校いただきました。生徒も2か月の探究活動の中で、地域に対する興味関心が高まり、愛着も深まったようです。

【探究学習にご協力いただいた団体の方々】（敬称略）

- ・旭製菓
- ・アスタ西東京
- ・ごんべ屋
- ・住吉会館ルピナス
- ・住友重機械工業株式会社
- ・田無製造所
- ・田無神社
- ・多摩六都科学館
- ・東京大学田無演習林
- ・ひばりが丘児童センター
- ・東伏見稲荷神社
- ・明治屋
- ・西東京市役所

- ・環境保全課
- ・危機管理課
- ・教育企画課
- ・教育指導課
- ・都市計画課
- ・みどり公園課



まとめ

たくさんの「なぜ」をもっている、その疑問をそのままにしてきていた生徒が、探究活動を重ねていくうちに、インターネットで知り得た情報をスライドにまとめながら探究を進めていきました。しかし、ネットに載っている情報以上の情報を知り得ようと、関係する事業所にインタビューに出向き、問題解決力を実践的に身に付けることができました。この取り組みを3年次に引き継ぎ、より高度な課題の設定、そして地域の方々に提言ができるようにしていきます。

